

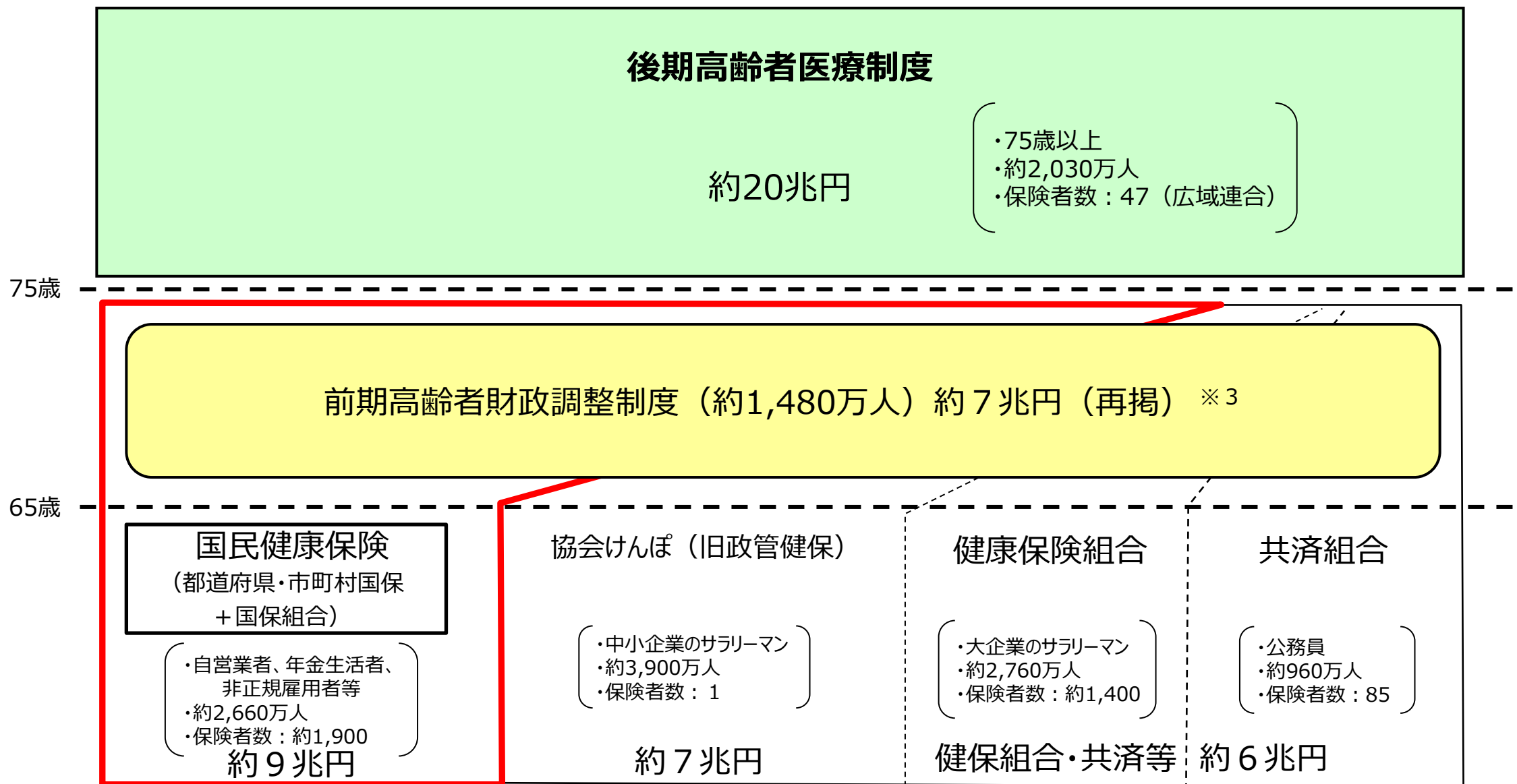
国民健康保険の現状について

1. 医療保険制度の体系
2. 各保険者の比較
(以下、県内の状況)
3. 被保険者数と世帯数
4. 年齢構成
5. 世帯主の職業
6. 医療費総額
7. 一人当たり医療費
8. 一人当たり所得
9. 一人当たり保険料
10. 収納率
11. 市町の財政状況



1. 医療保険制度の体系

厚生労働省ホームページより
「我が国の医療保険について」 一部加工



※1 加入者数・保険者数、金額（給付費）は、令和6年度予算ベースの数値。

※2 上記のほか、法第3条第2項被保険者（対象者約2万人）、船員保険（対象者約11万人）がある。

※3 前期高齢者数（約1,480万人）の内訳は、国保約1,050万人、協会けんぽ約310万人、健保組合約90万人、共済組合約30万人。

2. 各保険者の比較

R8.3.11全国高齢者医療・国民健康保険主管課(部)長及び
後期高齢者医療広域連合事務局長会議資料 一部加工



	市町村国保	協会けんぽ	組合健保	共済組合	後期高齢者医療制度
保険者数 (令和6年3月末)	1, 7 1 6	1	1, 3 8 0	8 5	4 7
加入者数 (令和6年3月末)	2, 3 0 9万人 (1,590万世帯)	3, 9 5 4万人 〔被保険者2,521万人〕 〔被扶養者1,433万人〕	2, 8 0 3万人 〔被保険者1,668万人〕 〔被扶養者1,135万人〕	9 7 9万人 〔被保険者576万人〕 〔被扶養者402万人〕	1, 9 7 8万人
加入者平均年齢 (令和5年度9月末)	5 4. 0 歳	3 8. 9 歳	3 6. 1 歳	3 5. 3 歳	8 2. 7 歳
65～74歳の割合 (令和5年度)	4 3. 8 %	8. 2 %	3. 6 %	3. 5 %	1. 3 % (※1)
加入者一人当たり 医療費 (令和5年度)	4 1. 7 万円	2 1. 0 万円	1 9. 3 万円	2 0. 0 万円	9 6. 4 万円
加入者一人当たり 平均所得 (※2) (令和5年度)	9 9 万円 〔一世帯当たり〕 1 4 5 万円	1 8 2 万円 〔一世帯当たり (※3)〕 2 8 6 万円	2 5 3 万円 〔一世帯当たり (※3)〕 4 2 5 万円	2 4 4 万円 〔一世帯当たり (※3)〕 4 1 3 万円	9 4 万円
加入者一人当たり 平均保険料 (令和5年度) (※4) ＜事業主負担込＞	9. 3 万円 〔一世帯当たり〕 13.6万円	1 3. 0 万円 <26.0万円> 〔被保険者一人当たり〕 20.5万円 <40.9万円>	1 4. 4 万円 <31.4万円> 〔被保険者一人当たり〕 24.1万円 <52.8万円>	1 4. 8 万円 <29.5万円> 〔被保険者一人当たり〕 25.0万円 <50.0万円>	7. 9 万円
保険料負担率	9. 3 %	7. 2 %	5. 7 %	6. 1 %	8. 4 %
公費負担	給付費等の50% + 保険料軽減等	給付費等の16. 4 %	後期高齢者支援金等の 負担が重い保険者等への補助		給付費等の約50% + 保険料軽減等
公費負担額 (※5) (令和7年度予算ベース)	4兆552億円 (国2兆9,190億円)	1兆1, 871億円 (全額国費)	1, 253億円 (全額国費)		9兆5, 133億円 (国6兆367億円)

(※1) 一定の障害の状態にある旨の広域連合の認定を受けた者の割合。

(※2) 市町村国保及び後期高齢者医療制度については、「総所得金額（収入総額から必要経費、給与所得控除、公的年金等控除を差し引いたもの）及び山林所得金額」に「雑損失の繰越控除額」と「分離譲渡所得金額」を加えたものを加入者数で除したものである。（市町村国保は「国民健康保険実態調査」、後期高齢者医療制度は「後期高齢者医療制度被保険者実態調査」のそれぞれの前年所得を使用している。）

協会けんぽ、組合健保、共済組合については、「標準報酬総額」から「給与所得控除に相当する額」を除いたものを、年度平均加入者数で除した参考値である（令和4年度税制に基づき算出）。

(※3) 被保険者一人当たりの金額を指す。

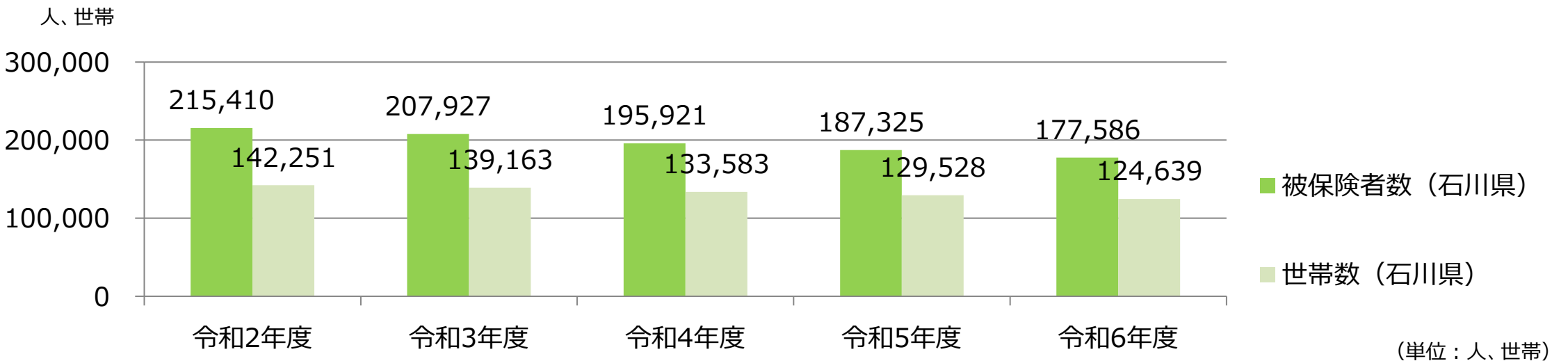
(※4) 加入者一人当たり保険料額は、市町村国保・後期高齢者医療制度は現年分保険料調定額、被用者保険は決算における保険料額を基に推計。保険料額に介護分は含まない。

(※5) 介護納付金、特定健診・特定保健指導等に対する負担金・補助金は含まれていない。

3. 被保険者数と世帯数の状況(県全体)



- 5年間で見ると、被保険者数が17.6%、世帯数が12.4%減少している。
- 全国に比べ、減少率が大きい傾向にある。



区分		令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度 (速報値)	前年度比	R2年度比
被 保 険 者 数	石川県	215,410	△1.0%	207,927	△3.5%	195,921	△5.8%	187,325	△4.4%	177,586	△5.2%	△17.6%
	(参考) 全国	26,193,235	△1.5%	25,368,672	△3.1%	24,134,252	△4.9%	23,092,322	△4.3%	(未公表)	—	—
世 帯 数	石川県	142,251	△0.0%	139,163	△2.2%	133,583	△4.0%	129,528	△3.0%	124,639	△3.8%	△12.4%
	(参考) 全国	17,241,650	△0.5%	16,898,740	△2.0%	16,363,425	△3.2%	15,895,947	△2.9%	(未公表)	—	—

3. 被保険者数と世帯数の状況(市町別<被保険者数>)



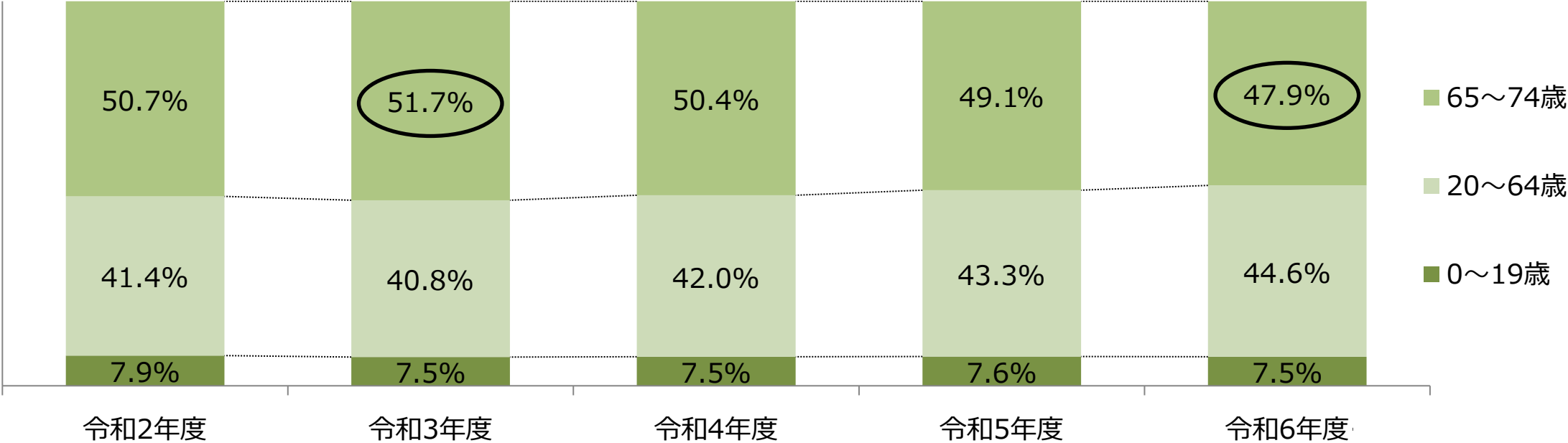
○ 5年間の減少率について、最小は津幡町の13.0%減、最大は志賀町の23.3%減。
(下表は、令和6年度の被保険者数が多い順に並べたもの)

区分	令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度	前年度比	R2年度比
金 沢 市	83,731	△1.0%	81,012	△3.2%	77,435	△4.4%	74,324	△4.0%	71,475	△3.8%	△14.6%
白 山 市	20,727	0.2%	19,963	△3.7%	18,727	△6.2%	17,678	△5.6%	16,677	△5.7%	△19.5%
小 松 市	19,006	△0.5%	18,275	△3.8%	16,977	△7.1%	16,043	△5.5%	15,196	△5.3%	△20.0%
加 賀 市	14,053	△0.9%	13,358	△4.9%	12,303	△7.9%	11,517	△6.4%	10,807	△6.2%	△23.1%
七 尾 市	10,965	△1.6%	10,435	△4.8%	9,854	△5.6%	9,341	△5.2%	8,750	△6.3%	△20.2%
能 美 市	8,762	△2.3%	8,481	△3.2%	7,976	△6.0%	7,694	△3.5%	7,368	△4.2%	△15.9%
野 々 市 市	8,483	△1.2%	8,342	△1.7%	7,965	△4.5%	7,633	△4.2%	7,281	△4.6%	△14.2%
津 幡 町	6,195	0.6%	6,177	△0.3%	5,909	△4.3%	5,621	△4.9%	5,387	△4.2%	△13.0%
輪 島 市	6,992	△2.3%	6,717	△3.9%	6,190	△7.8%	6,019	△2.8%	5,370	△10.8%	△23.2%
か ほ く 市	6,230	△0.5%	6,044	△3.0%	5,644	△6.6%	5,387	△4.6%	5,064	△6.0%	△18.7%
内 灘 町	4,729	△0.6%	4,699	△0.6%	4,402	△6.3%	4,311	△2.1%	4,086	△5.2%	△13.6%
羽 咋 市	4,459	△2.6%	4,246	△4.8%	3,984	△6.2%	3,811	△4.3%	3,567	△6.4%	△20.0%
志 賀 町	4,465	△1.9%	4,235	△5.2%	3,924	△7.3%	3,727	△5.0%	3,425	△8.1%	△23.3%
能 登 町	4,106	△1.7%	3,984	△3.0%	3,625	△9.0%	3,543	△2.3%	3,231	△8.8%	△21.3%
中 能 登 町	3,561	0.5%	3,376	△5.2%	3,125	△7.4%	2,960	△5.3%	2,796	△5.5%	△21.5%
珠 洲 市	3,544	△2.3%	3,322	△6.3%	3,023	△9.0%	3,097	2.4%	2,788	△10.0%	△21.3%
宝達志水町	2,624	△2.5%	2,567	△2.2%	2,357	△8.2%	2,227	△5.5%	2,084	△6.4%	△20.6%
穴 水 町	1,821	△2.6%	1,793	△1.5%	1,671	△6.8%	1,574	△5.8%	1,466	△6.9%	△19.5%
川 北 町	957	0.6%	901	△5.9%	830	△7.9%	818	△1.4%	768	△6.1%	△19.7%

4. 被保険者の年齢構成の状況(県全体)



○ 65歳から74歳(前期高齢者)の割合は減少傾向、64歳以下の割合は増加傾向。
→団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行によるもの

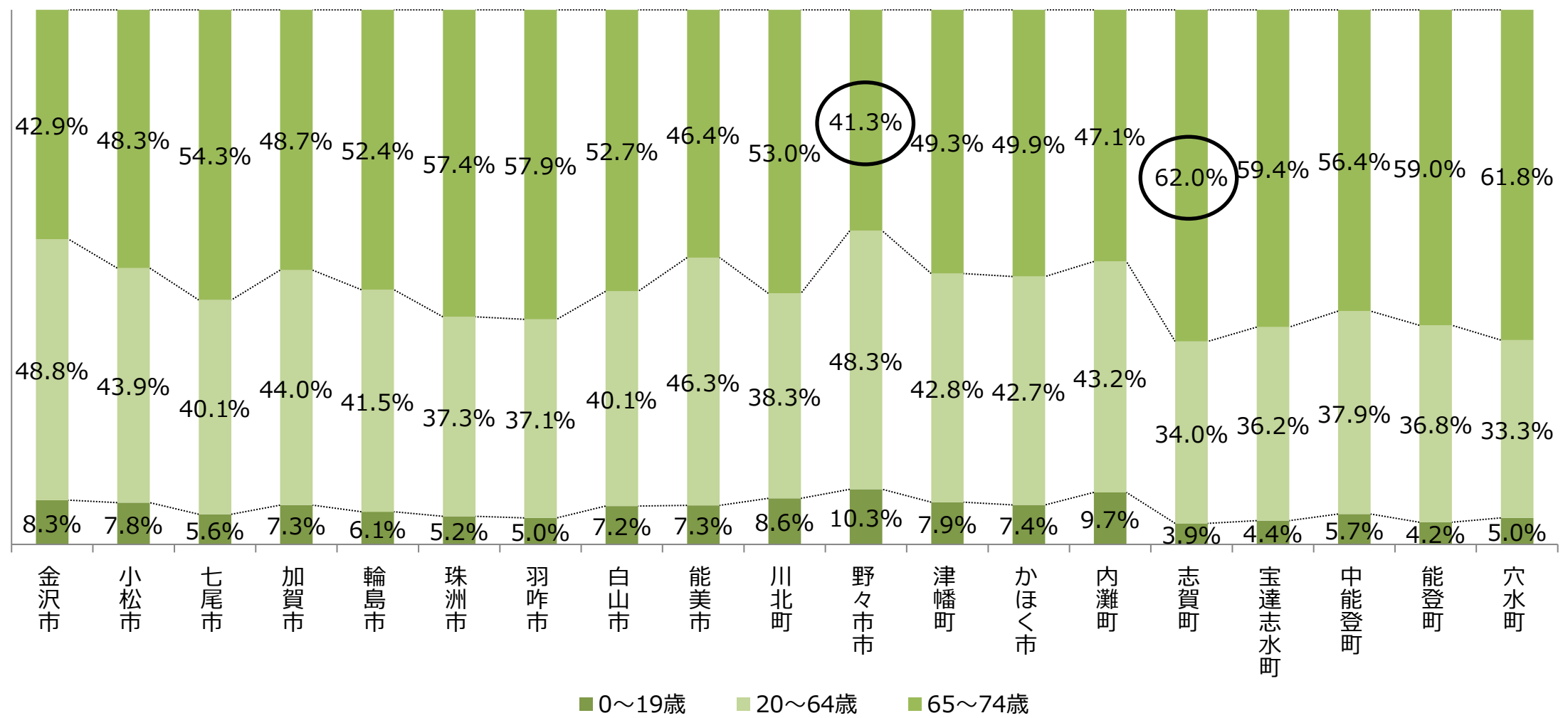


区 分			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
割 合	65～74歳	石川県	50.7%	51.7%	50.4%	49.1%	47.9%
		(参考) 全国	44.6%	45.5%	44.8%	44.0%	43.1%
	20～64歳	石川県	41.4%	40.8%	42.0%	43.3%	44.6%
		(参考) 全国	46.5%	45.9%	46.6%	47.3%	48.3%
	0～19歳	石川県	7.9%	7.5%	7.5%	7.6%	7.5%
		(参考) 全国	9.0%	8.6%	8.6%	8.6%	8.6%
平均年齢		石川県	55.9歳	56.1歳	55.6歳	55.1歳	54.9歳
		(参考) 全国	53.4歳	53.7歳	53.4歳	53.1歳	52.9歳

4. 被保険者の年齢構成の状況(市町別<R6>)



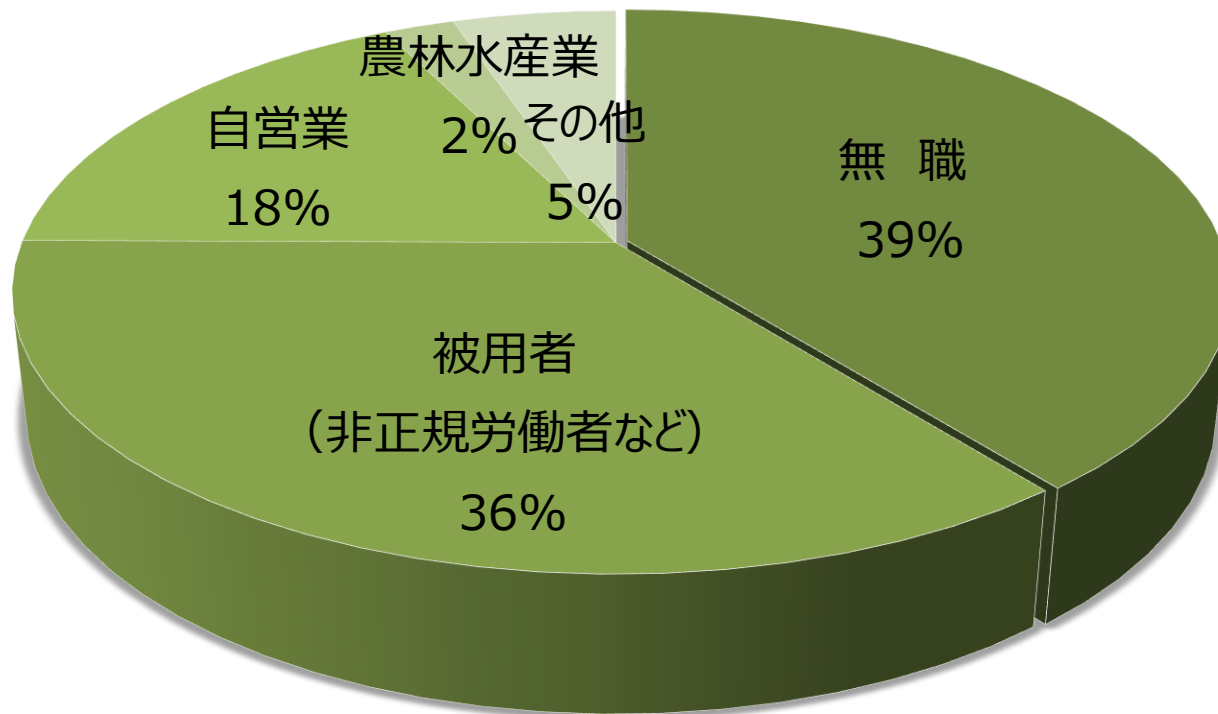
○ 65歳以上の被保険者の割合について、最大は志賀町の62.0%、最小は野々市市の41.3%と、20.7%の格差。



5. 世帯主の職業別構成割合



- 39%が無職(年金生活者など)であり、無職者は全国より若干少ない状況にある。
- 自営業者、農林水産業は、全国とほぼ同水準となっている。



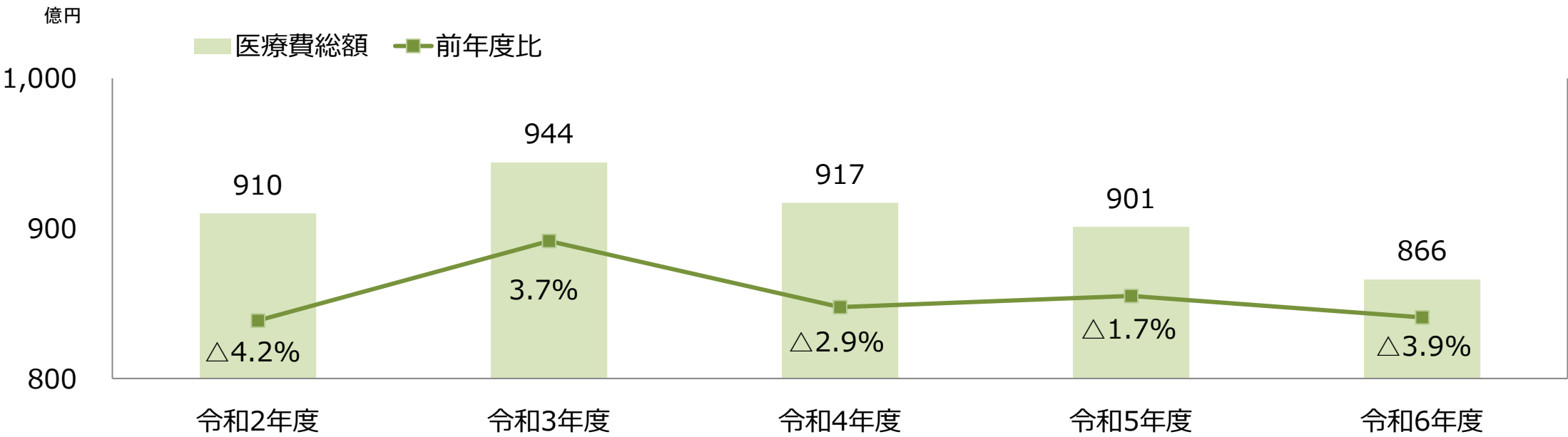
区 分		無職	被用者	自営業者	農林水産業	その他
構成割合 (令和6年度)	石川県	39%	36%	18%	2%	5%
	(参考) 全国	45%	31%	18%	2%	4%

出典：「国民健康保険実態調査報告」(厚生労働省)

6. 医療費総額の状況



○ 被保険者数の減少に伴い、医療費の総額は減少傾向にある。
(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、減少率が大きいと考えられる)



(単位：億円)

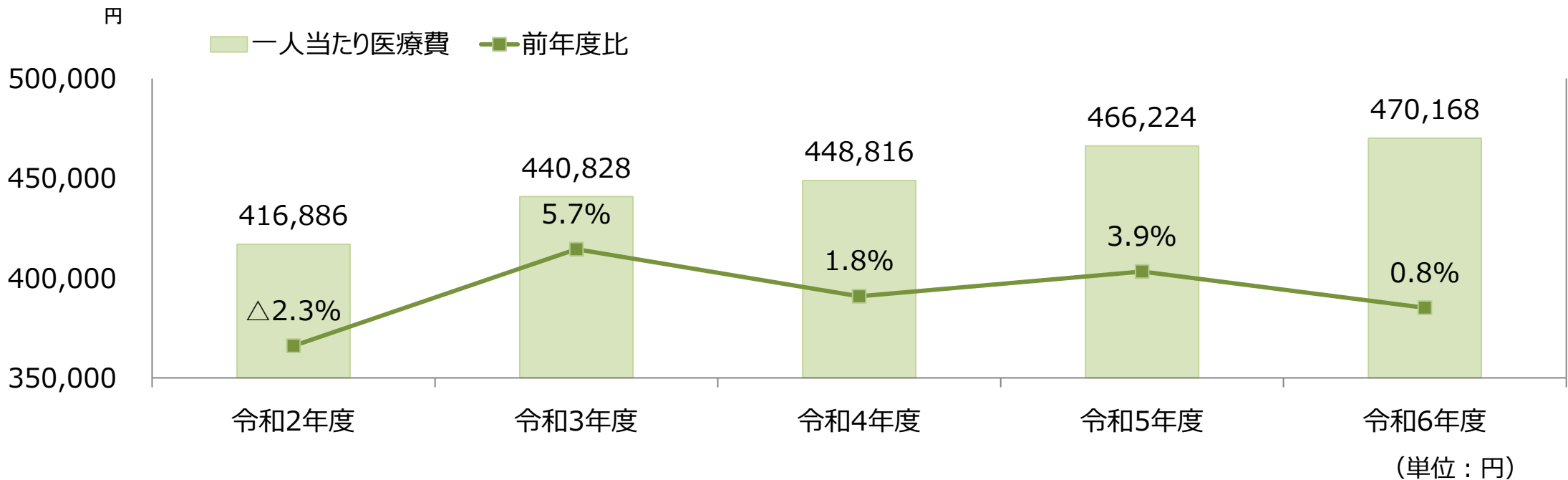
区分	令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度 (速報値)	前年度比	R2年度比
石川県	910	△4.2%	944	3.7%	917	△2.9%	901	△1.7%	866	△3.9%	△4.8%
(参考) 全国	98,423	△4.5%	102,605	4.2%	101,068	△1.5%	99,604	△1.4%	(未公表)	－	－

出典：「国民健康保険事業年報」(厚生労働省)

7. 一人当たり医療費の状況(県平均)



○ 医療の高度化等により、一人当たり医療費は増加傾向にある。
(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による受診控えが影響し減少したと考えられる)



区分	令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度 (速報値)	前年度比	R2年度比
石川県	416,886	△2.3%	440,828	5.7%	448,816	1.8%	466,224	3.9%	470,168	0.8%	12.8%
(参考) 全国	370,881	△2.1%	394,729	6.4%	403,817	2.3%	418,253	3.6%	(未公表)	－	－

出典：「国民健康保険事業年報」（厚生労働省）

7. 一人当たり医療費の状況(市町別)



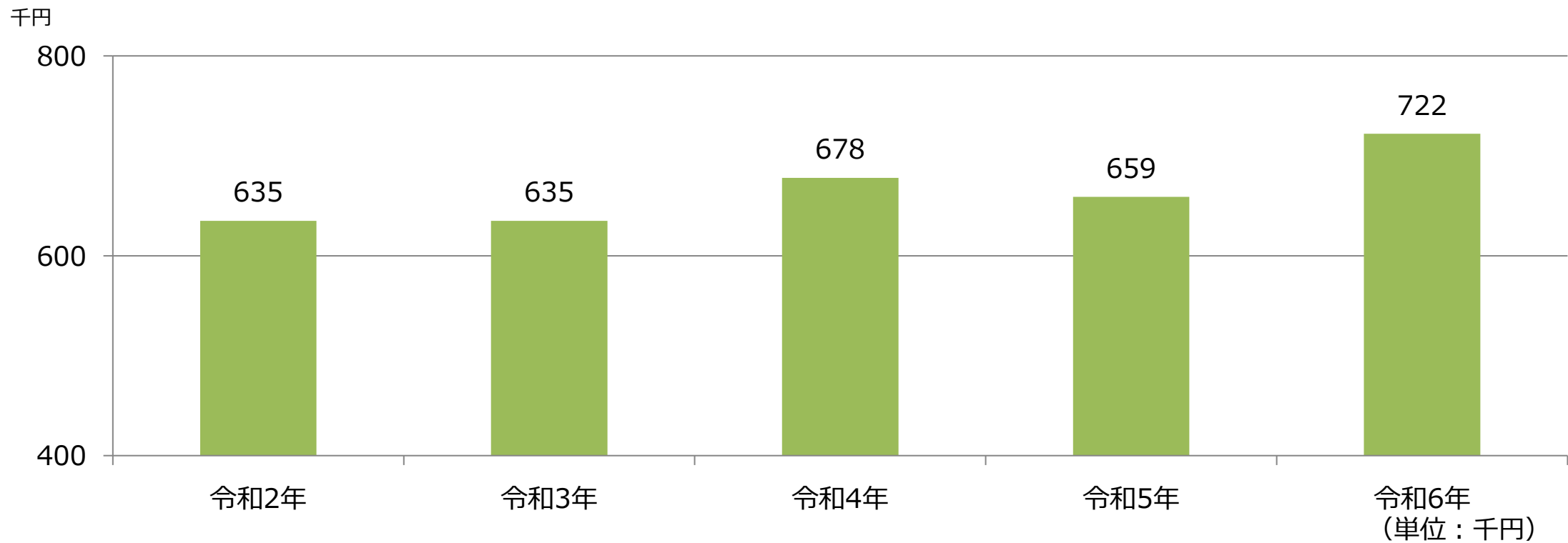
- 令和6年度では、最も高い志賀町と最も低い野々市市とで約1.3倍の格差。
- 令和6年能登半島地震で大きな被害を受けた市町において、比較的大きく上昇。

保険者名	令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度	前年度比	R2年度比
志賀町	462,689	1.2%	503,256	8.8%	488,309	△3.0%	534,427	9.4%	572,361	7.1%	23.7%
能登町	448,207	△1.2%	484,507	8.1%	501,885	3.6%	526,431	4.9%	555,256	5.5%	23.9%
穴水町	442,824	△10.7%	455,845	2.9%	505,675	10.9%	513,652	1.6%	554,576	8.0%	25.2%
中能登町	448,642	2.5%	438,275	△2.3%	426,899	△2.6%	464,846	8.9%	528,495	13.7%	17.8%
輪島市	399,700	△0.3%	427,744	7.0%	430,348	0.6%	472,113	9.7%	526,320	11.5%	31.7%
宝達志水町	485,245	0.9%	513,119	5.7%	512,368	△0.1%	502,331	△2.0%	519,883	3.5%	7.1%
七尾市	436,186	△2.7%	448,318	2.8%	478,182	6.7%	492,444	3.0%	518,956	5.4%	19.0%
羽咋市	410,466	△2.0%	431,680	5.2%	456,507	5.8%	498,386	9.2%	501,362	0.6%	22.1%
珠洲市	388,720	△0.5%	401,379	3.3%	450,221	12.2%	484,390	7.6%	491,567	1.5%	26.5%
かほく市	422,536	△5.8%	474,250	12.2%	484,902	2.2%	509,907	5.2%	489,659	△4.0%	15.9%
津幡町	416,983	△3.6%	442,353	6.1%	463,409	4.8%	475,837	2.7%	487,395	2.4%	16.9%
加賀市	427,187	△0.8%	439,440	2.9%	446,294	1.6%	468,805	5.0%	483,726	3.2%	13.2%
白山市	417,377	△4.7%	442,133	5.9%	446,427	1.0%	468,344	4.9%	473,120	1.0%	13.4%
川北町	412,617	△5.4%	432,917	4.9%	506,073	16.9%	497,450	△1.7%	465,275	△6.5%	12.8%
小松市	405,973	△3.3%	437,673	7.8%	437,685	0.0%	464,347	6.1%	457,868	△1.4%	12.8%
内灘町	409,484	△2.6%	416,481	1.7%	417,076	0.1%	453,484	8.7%	450,648	△0.6%	10.1%
金沢市	415,531	△2.1%	440,243	5.9%	446,412	1.4%	455,522	2.0%	449,812	△1.3%	8.2%
能美市	398,949	△1.9%	416,056	4.3%	412,078	△1.0%	432,944	5.1%	430,449	△0.6%	7.9%
野々市市	380,786	△1.2%	411,023	7.9%	424,589	3.3%	424,733	0.0%	425,021	0.1%	11.6%

8. 一人当たり所得の状況(県平均)



- 若干の増減はあるものの、5年間を通して見ると、増加傾向にある。
- 全国に比べ、若干低い水準で推移している。



区分	令和2年	前年比	令和3年	前年比	令和4年	前年比	令和5年	前年比	令和6年 (速報値)	前年比	R2年比
石川県	635	△1.6%	635	0.0%	678	6.8%	659	△2.8%	722	9.6%	13.7%
(参考) 全国	672	△0.9%	722	7.4%	713	△1.2%	756	6.0%	809	7.0%	20.4%

所得：総所得金額及び山林所得金額並びに他の所得と区分して計算される所得の金額から基礎控除を除いた金額

出典：国民健康保険実態調査報告（厚生労働省）

8. 一人当たり所得の状況(市町別)



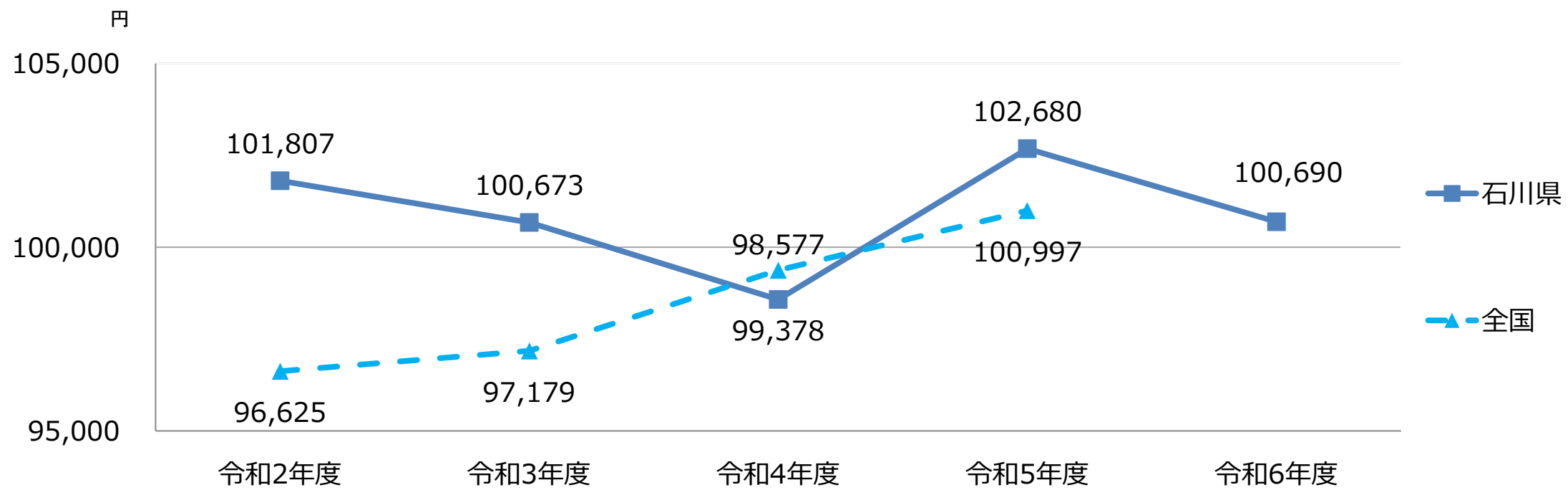
○ 令和6年は、前年比で17市町が増加、2市町が減少となっている。
(下表は、令和6年の一人当たり所得金額が多い順に並べたもの)

保険者名	令和2年	前年比	令和3年	前年比	令和4年	前年比	令和5年	前年比	令和6年	前年比	R2年比
野々市市	746	△0.5%	773	3.6%	826	6.9%	833	0.8%	847	1.7%	13.5%
川北町	842	10.9%	729	△13.4%	785	7.7%	899	14.5%	824	△8.3%	△2.1%
金沢市	678	△3.6%	693	2.2%	714	3.0%	714	0.0%	770	7.8%	13.6%
かほく市	601	2.2%	584	△2.8%	653	11.8%	628	△3.8%	770	22.6%	28.1%
小松市	654	△0.5%	652	△0.3%	676	3.7%	702	3.8%	749	6.7%	14.5%
白山市	662	1.1%	643	△2.9%	712	10.7%	651	△8.6%	727	11.7%	9.8%
能美市	624	△3.4%	606	△2.9%	656	8.3%	667	1.7%	724	8.5%	16.0%
津幡町	606	△5.8%	621	2.5%	637	2.6%	668	4.9%	686	2.7%	13.2%
加賀市	569	△5.5%	533	△6.3%	593	11.3%	589	△0.7%	684	16.1%	20.2%
羽咋市	561	5.6%	548	△2.3%	547	△0.2%	577	5.5%	682	18.2%	21.6%
内灘町	596	2.2%	615	3.2%	602	△2.1%	612	1.7%	676	10.5%	13.4%
志賀町	579	5.1%	512	△11.6%	519	1.4%	543	4.6%	644	18.6%	11.2%
宝達志水町	533	△1.5%	523	△1.9%	538	2.9%	530	△1.5%	626	18.1%	17.4%
能登町	569	△2.2%	580	1.9%	610	5.2%	513	△15.9%	619	20.7%	8.8%
中能登町	497	5.3%	486	△2.2%	521	7.2%	515	△1.2%	618	20.0%	24.3%
珠洲市	548	4.6%	560	2.2%	590	5.4%	630	6.8%	614	△2.5%	12.0%
七尾市	516	3.8%	515	△0.2%	764	48.3%	522	△31.7%	598	14.6%	15.9%
穴水町	488	△24.9%	485	△0.6%	477	△1.6%	446	△6.5%	477	7.0%	△2.3%
輪島市	539	9.6%	529	△1.9%	559	5.7%	394	△29.5%	439	11.4%	△18.6%

9. 一人当たり保険料調定額の状況(県平均)



- 年度によって増減はあるものの、令和6年度は、前年度比で減少している。
- 概ね、全国平均を上回る水準で推移している。



(単位：円)

区分	令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度 (速報値)	前年度比	R2年度比
石川県	101,807	△0.1%	100,673	△1.1%	98,577	△2.1%	102,680	4.2%	100,690	△1.9%	△1.1%
(参考)全国	96,625	△0.2%	97,179	0.6%	99,378	2.3%	100,997	1.6%	(未公表)	-	-

出典：「国民健康保険事業年報」（厚生労働省）

9. 一人当たり保険料調定額の状況(市町別)

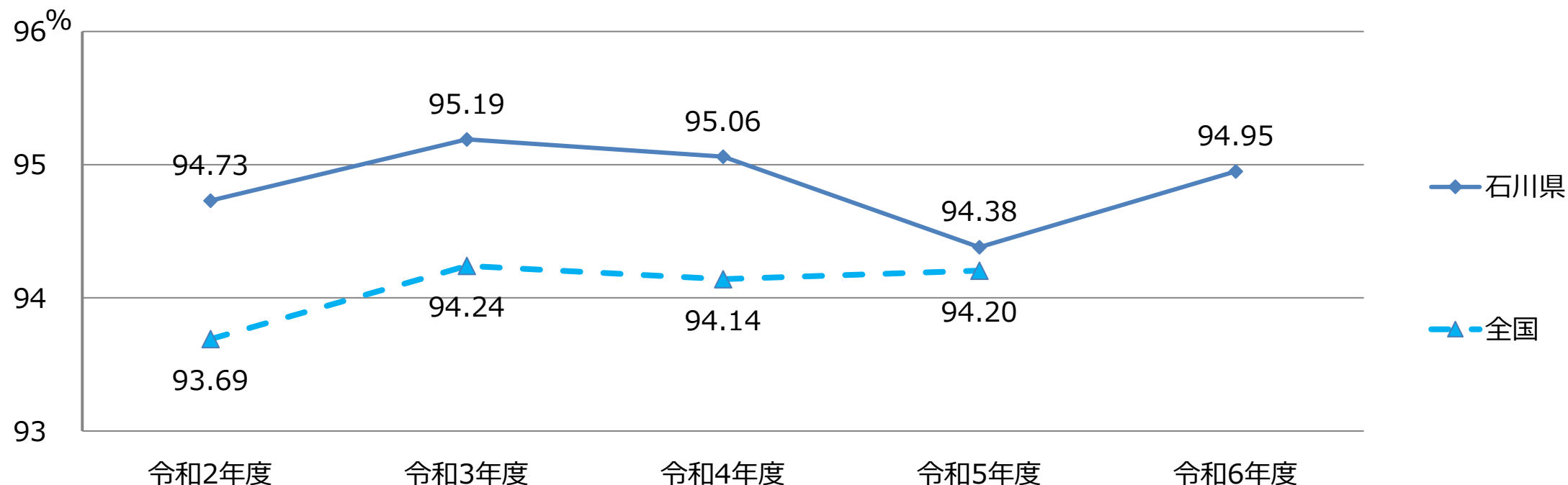
- 令和6年度では、最も高い川北町と最も低い珠洲市とで約3.6倍の差。
- 令和6年能登半島地震に起因する保険料の減免の影響によるものと考えられる。

保険者	令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度	前年度比	R2年度比
川北町	98,524	△0.5%	102,218	3.8%	106,833	4.5%	113,733	6.5%	128,977	13.4%	30.9%
野々市市	110,147	△4.3%	112,363	2.0%	112,508	0.1%	110,018	△2.2%	127,844	16.2%	16.1%
小松市	108,106	1.5%	106,170	△1.8%	104,152	△1.9%	101,595	△2.5%	110,188	8.5%	1.9%
かほく市	91,875	1.4%	93,728	2.0%	93,248	△0.5%	96,885	3.9%	109,501	13.0%	19.2%
金沢市	107,742	△0.9%	104,675	△2.8%	102,963	△1.6%	101,375	△1.5%	107,629	6.2%	△0.1%
内灘町	107,208	△1.3%	110,087	2.7%	108,565	△1.4%	103,993	△4.2%	107,412	3.3%	0.2%
能美市	105,325	0.2%	104,638	△0.7%	101,578	△2.9%	102,363	0.8%	107,288	4.8%	1.9%
白山市	102,280	2.5%	101,763	△0.5%	100,421	△1.3%	97,406	△3.0%	103,624	6.4%	1.3%
津幡町	103,563	1.4%	102,583	△0.9%	101,269	△1.3%	98,156	△3.1%	102,232	4.2%	△1.3%
加賀市	97,234	2.0%	95,119	△2.2%	90,936	△4.4%	90,614	△0.4%	99,618	9.9%	2.5%
羽咋市	87,448	△2.2%	89,520	2.4%	87,893	△1.8%	85,721	△2.5%	90,149	5.2%	3.1%
能登町	102,319	△0.3%	97,468	△4.7%	94,393	△3.2%	90,981	△3.6%	89,029	△2.1%	△13.0%
宝達志水町	82,411	△2.3%	82,238	△0.2%	79,994	△2.7%	77,031	△3.7%	81,283	5.5%	△1.4%
中能登町	81,060	△0.4%	82,780	2.1%	79,772	△3.6%	77,941	△2.3%	78,965	1.3%	△2.6%
七尾市	90,050	0.6%	92,156	2.3%	86,554	△6.1%	86,359	△0.2%	78,210	△9.4%	△13.1%
志賀町	89,392	△0.4%	89,583	0.2%	85,537	△4.5%	81,848	△4.3%	69,617	△14.9%	△22.1%
穴水町	87,534	△0.2%	86,170	△1.6%	80,832	△6.2%	78,243	△3.2%	58,786	△24.9%	△32.8%
輪島市	82,221	△2.8%	86,077	4.7%	82,115	△4.6%	86,947	5.9%	49,540	△43.0%	△39.7%
珠洲市	73,199	0.9%	75,260	2.8%	73,009	△3.0%	70,397	△3.6%	35,378	△49.7%	△51.7%

10. 収納率の状況(県平均)



- 年度によって増減はあるものの、令和6年度は、前年度比で上昇している。
- 全国平均を上回る水準で推移している。



区分	令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度 (速報値)	前年度比	R2年度比
石川県	94.73%	0.4%	95.19%	0.5%	95.06%	△0.1%	94.38%	△0.7%	94.95%	0.6%	0.2%
(参考)全国	93.69%	0.8%	94.24%	0.6%	94.14%	△0.1%	94.20%	0.1%	(未公表)	-	-

10. 収納率の状況(市町別)

○ 令和5年度は、ほとんどの市町で減少(令和6年能登半島地震で大きな被害を受けた市町では比較的大きく減少)した一方、令和6年度は、ほとんどの市町で上昇。

納期限の延長等の影響と考えられる

保険者等	令和2年度	前年度比	令和3年度	前年度比	令和4年度	前年度比	令和5年度	前年度比	令和6年度	前年度比	R2年度比
川 北 町	98.99	△0.5%	99.17	0.2%	98.98	△0.2%	97.26	△1.7%	98.21	1.0%	△0.8%
中 能 登 町	98.85	0.5%	98.65	△0.2%	99.06	0.4%	98.05	△1.0%	98.17	0.1%	△0.7%
宝達志水町	97.35	1.8%	98.67	1.4%	98.01	△0.7%	96.78	△1.3%	97.81	1.1%	0.5%
志 賀 町	96.65	0.3%	97.08	0.4%	96.64	△0.5%	95.41	△1.3%	97.78	2.5%	1.2%
穴 水 町	97.53	0.4%	96.48	△1.1%	97.17	0.7%	94.50	△2.7%	97.56	3.2%	0.0%
か ほ く 市	97.61	△0.0%	97.82	0.2%	98.05	0.2%	96.36	△1.7%	96.94	0.6%	△0.7%
白 山 市	97.30	0.7%	97.58	0.3%	97.39	△0.2%	97.02	△0.4%	96.81	△0.2%	△0.5%
津 幡 町	96.84	0.8%	97.11	0.3%	96.38	△0.8%	95.93	△0.5%	96.77	0.9%	△0.1%
珠 洲 市	98.00	△0.5%	98.22	0.2%	98.48	0.3%	94.49	△4.1%	96.72	2.4%	△1.3%
羽 咋 市	97.32	0.7%	97.31	△0.0%	97.62	0.3%	96.29	△1.4%	96.60	0.3%	△0.7%
能 登 町	96.92	0.6%	97.83	0.9%	97.79	△0.0%	95.64	△2.2%	96.59	1.0%	△0.3%
能 美 市	96.41	0.9%	96.43	0.0%	96.20	△0.2%	95.64	△0.6%	96.11	0.5%	△0.3%
七 尾 市	94.85	0.3%	95.47	0.7%	95.95	0.5%	93.85	△2.2%	95.60	1.9%	0.8%
小 松 市	95.47	△0.4%	96.21	0.8%	95.87	△0.4%	95.33	△0.6%	95.25	△0.1%	△0.2%
内 灘 町	95.31	0.1%	95.24	△0.1%	94.52	△0.8%	94.86	0.4%	95.01	0.2%	△0.3%
加 賀 市	92.71	△0.4%	93.34	0.7%	93.26	△0.1%	92.92	△0.4%	94.13	1.3%	1.5%
金 沢 市	93.01	0.5%	93.55	0.6%	93.48	△0.1%	93.58	0.1%	94.02	0.5%	1.1%
野々市市	94.59	1.0%	94.54	△0.1%	93.70	△0.9%	91.86	△2.0%	93.07	1.3%	△1.6%
輪 島 市	95.67	0.8%	95.66	△0.0%	96.49	0.9%	90.26	△6.5%	90.85	0.7%	△5.0%

11. 県内市町の財政状況



- 令和6年度における市町国保全体の収支差は、約19億円の黒字であった。
- 令和5年度に発生した「決算補填等目的での法定外繰入」が解消されている。

(単位：百万円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (速報値)
収入総額①	112,232	114,673	111,301	109,539	108,282
支出総額②	111,444	113,777	110,767	108,991	106,389
収 支 差③ (①－②)	788	896	534	548	1,893
法定外繰入金	390	461	503	373	383
うち、 決算補填等目的④	2	2	0	1	0
(保険者数)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)
実質的収支差⑤ (③－④)	786	894	534	547	(※)1,893

出典：「国民健康保険事業年報」、「国民健康保険事業実施状況報告」(厚生労働省)

(※) 令和6年度の収入には、令和6年能登半島地震に起因する一部負担金免除に係る一時的な県支出金収入(1,573百万円)を含む(差引320百万円)